

講演 1

「WHO によるイベルメクチンを用いたフィラリア症抑制の取り組み」 ～ノーベル賞受賞 大村博士のイベルメクチンは、こう使われた～

元世界保健機関 (WHO) フィラリア対策統括官
長崎大学 熱帯医学研究所フィラリア NTD 室 客員教授

一盛和世 先生

講演 2

「 Dengue 熱との戦い ～タイにおけるその経験と課題～」

タイ国マヒドン大学 熱帯医学部 Ph. D.

Pannamas Maneekan 先生

同時通訳あり



公開シンポジウム

「顧みられない熱帯病 (NTD) 制圧」 Neglected Tropical Diseases

平成 27 年度沖縄県委託事業「沖縄感染症研究拠点形成促進事業」
Okinawa Communicable Disease Research Hub Formation Promotion Project

動物媒介性感染症対策の沖縄での施策提言とネットワーク形成に関する研究

Development for the control strategy of vector borne and zoonotic diseases in Okinawa and formulation of networking among stakeholders

主催：沖縄感染症研究拠点形成促進事業事務局（一般社団法人トロピカルテクノプラス）

参加無料

定員 100 名

2016 年 2 月 7 日 14:00～16:00

パシフィックホテル沖縄 2 階カネオへ

お問い合わせ

沖縄感染症研究拠点形成促進事業事務局（一般社団法人トロピカルテクノプラス内）

〒904-2234 沖縄県うるま市字州崎 12-75 沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター内

E-mail: id-info@ttc.co.jp TEL: 098-982-1100 FAX: 098-982-1101

事業概要

近年、グローバル化による人の活発な国境を越えた移動と地球温暖化等により、動物媒介性感染症の蔓延リスクが上昇しています。しかし、対策や研究を担う人材や組織は減少傾向にあることから、病原体・疾患別の対策だけではなく、人間の組織と媒介動物から見た統合的アプローチを開発し、効果的な政策・施策に結びつける必要があります。本事業では、生物・社会・IT技術イノベーションにおいて民間との連携を図り、沖縄県において実現可能な動物媒介性疾患対策モデルを提示し、対策現場での情報やこれらに関する研究成果を共有できる体制の構築を目指します。

顧みられない熱帯病とは

「顧みられない熱帯病 (Neglected Tropical Diseases 以下 NTD)」とは、世界保健機関 (WHO) が「人類の中で制圧しなければならない熱帯病」と定義している 17 の疾患を指します。ハンセン病、狂犬病、リンパ系フィラリア、デング熱などは、ニュース等を通じてわが国でもよく知られています。

いずれも細菌や原虫などが関与する感染症で、熱帯～亜熱帯を中心に世界 149 の国と地域で蔓延し、感染者数が 10 億人にのぼるなど深刻な社会問題になっています。貧困に起因する劣悪な衛生環境が感染の拡大を招いている側面があり、国際社会の連携による対策が不可欠です。2015 年に北里大学の 大村 智 博士がノーベル生理学・医学賞を受賞されましたが、大村博士が発見したイベルメクチンがリンパ系フィラリアの特効薬として、何億人もの命を救っていることは記憶に新しいところです。

講師略歴



元世界保健機関 (WHO) フィラリア対策統括官
長崎大学 熱帯医学研究所フィラリア NTD 室 客員教授

一盛和世 先生

青年海外協力隊 (サモア) に参加後、ロンドン大学衛生学熱帯医学大学院で博士号を取得。JICA プログラムにてアフリカにおける熱帯病の対策に取り組んだ後、世界保健機関 (WHO) で長年にわたり昆虫媒介病の対策に取り組んだ。太平洋地区のリンパ系フィラリア症対策 PacELF チームリーダーを経て、本部ジュネーブで世界リンパ系フィラリア症対策計画を担当。



タイ国マヒドン大学 熱帯医学部 Ph.D.

Pannamas Maneekan 先生

Somdejprapiya-maharaj 病院、Saiyok 病院で看護師・看護専門医として従事し、熱帯病治療最前線の現場で臨床治療に携わる。タイ国 Chulalongkorn 大学で M.S. 取得、Mahidol 大学で Ph.D. 取得後、現在、同大学で専任講師を務め、タイ国での感染症や熱帯病の研究を精力的に行っている。

[宛先] 沖縄感染症研究拠点形成促進事業事務局 FAX 送信先 098-982-1101

このままご記入の上、FAX して下さい (送信票不要)

e-mail でお申し込みの場合、id-info@ttc.co.jp (件名は「感染症シンポジウム申し込み」とし、以下項目をご記入下さい。)

平成 27 年度沖縄感染症研究拠点形成促進事業
公開シンポジウムお申込書

日時 2016(平成 28)年 2 月 7 日(日) 14:00 ~ 16:00

会場 パシフィックホテル沖縄 2 階 カネオハ

参加無料

貴社名		
ご住所		
ご連絡先	TEL:	FAX:
出席者 ご所属・ご氏名		